

哲学概論

【Philosophy】

担当責任者 准教授（哲学概論） 榎本 直樹

ねらい

医学は、自然科学の知識に加えて、人間の生老病死という人間存在の本質に関わる側面や人間対人間という倫理的な側面が関係する難しい分野である。そして産業医学は、予防医学、環境医学、社会医学という性格を持ち、幅広い視野を必要とする。医学生がそうした医学・産業医学を学び、将来医師となって出会うのは、自分たちとは生活文化の異なる患者や働く人びとの抱える、答えがすぐには出ないような難しい問題である。哲学概論ではそうした答えの出にくい問題に向き合い、考え抜く手がかりと基礎体力を身につけ、学生自身が「哲学する」ための基礎となる考え方や方法を学ぶ。

講義では、医学との関連や身近な具体例などを取り入れつつ、哲学の諸問題について学生とともに考えていきたい。

学修目標

1. 哲学することは何かを自分の言葉で説明できる。(I -4, I -5)
2. 自分自身の前提としている立場や考えについて問い直し、必要があればそれを変容させることができる。(I -5,VI-1)
3. 自然科学が前提としている考え方や科学の方法について理解できる。(I -3,IV-8)
4. 自己と他者、身体性、個人と社会、倫理にかかわる問題を理解し、人間や社会について考えを深めることができる。(I -1,VI-1)
5. 自分自身の体験を掘り下げ、倫理と人間の尊厳性に対する認識を持つことができる。(I -1, I -4)

事前事後学習の方法

授業で扱ったテーマについて、参考書などを読んで理解を深める。

成績評価方法・基準

1. 科目試験(2回)60%、講義レポート(12回)30%、出席状況や受講態度等10%を基に総合的に判断する。
2. 100点換算で60点以上を合格とし、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

とくに指定しない。

○参考書

トマス・ネーゲル「哲学ってどんなこと? :とつても短い哲学入門」1993年 昭和堂

岩崎武雄「哲学のすすめ」1966年 講談社

苫野一徳「はじめての哲学的思考」2017年 筑摩書房

ジョン・R・サール、山本貴光・吉川浩満訳「MiND - 心の哲学」2018年 筑摩書房

その他については、授業内で適宜提示する。

講義:2301講義室

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.4.11	木	1	哲学とは何か(1):哲学とはどのような学問か	PR	03	01	01	榎本 直樹
4.11	木	2	哲学とは何か(2) 講義レポート①	PR	03	01	01	榎本 直樹
4.18	木	1	哲学とは何か(3)	PR	03	01	01	榎本 直樹
4.18	木	2	哲学とは何か(4)	PR	03	01	01	榎本 直樹

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
4.25	木	1	医学と哲学(1):医学生に哲学がなぜ必要か	PR	03	01	01	樫本 直樹
4.25	木	2	医学と哲学(2) 講義レポート②	PR	03	01	02	樫本 直樹
5.2	木	1	自己(1):自己とはなんだろうか	PR	02	02	01	樫本 直樹
5.2	木	2	自己(2)	PR	02	02	02	樫本 直樹
5.9	木	5	他者(1):他者の心をどうやって知るのか	PR	02	02	01	樫本 直樹
5.9	木	6	他者(2)	PR	02	02	02	樫本 直樹
5.16	木	1	自己と他者(1):他者とどうかかわっていくのか	PR	02	02	01	樫本 直樹
5.16	木	2	自己と他者(2) 講義レポート③	PR	02	02	02	樫本 直樹
5.23	木	1	心と身体(1):心と身体は別物か	PR	03	01	02	樫本 直樹
5.23	木	2	心と身体(2) 講義レポート④	SO	04	04	01	樫本 直樹
5.30	木	1	自由意志(1):自由意志はあるのか	PR	03	01	02	樫本 直樹
5.30	木	2	自由意志(2) 講義レポート⑤	SO	04	04	01	樫本 直樹
6.6	木	1	個人と社会(1):社会はどうやって生まれたのか	PR	03	01	01	樫本 直樹
6.6	木	2	個人と社会(2)	SO	04	04	01	樫本 直樹
6.10	月	1	社会と正義(1):よりよい社会とは	PR	03	01	01	樫本 直樹
6.10	月	2	社会と正義(2) 講義レポート⑥	SO	04	04	01	樫本 直樹
6.13	木	1	個人の自由(1):個人の自由はどこまで認められるのか	PR	03	01	01	樫本 直樹
6.13	木	2	個人の自由(2) 講義レポート⑦	CM	02	03	02	樫本 直樹
6.20	木	1	科目試験 I	PR	03	01	01	樫本 直樹
6.20	木	2	科目試験 I	LL	01	01	02	樫本 直樹
6.27	木	1	倫理学の基礎(1):倫理的に考えるとは	PR	03	01	01	樫本 直樹
6.27	木	2	倫理学の基礎(2) 講義レポート⑧	PR	03	01	02	樫本 直樹
7.4	木	1	主要な倫理学説(1):功利主義とは	PR	03	01	01	樫本 直樹
7.4	木	2	主要な倫理学説(2)	SO	04	04	01	樫本 直樹
7.18	木	1	主要な倫理学説(3):義務論とは	PR	03	01	01	樫本 直樹
7.18	木	2	主要な倫理学説(4)	SO	04	04	01	樫本 直樹
7.25	木	1	主要な倫理学説(5):徳倫理とは	PR	03	01	01	樫本 直樹
7.25	木	2	主要な倫理学説(6) 講義レポート⑨	SO	04	04	01	樫本 直樹
9.4	水	3	働くことの意味(1):私たちはなぜ働くのか	PR	03	01	01	樫本 直樹
9.4	水	4	働くことの意味(2)	PR	03	01	02	樫本 直樹
9.5	木	1	働くことの意味(3):働くとは	PR	03	01	01	樫本 直樹
9.5	木	2	働くことの意味(4) 講義レポート⑩	CM	03	01	02	樫本 直樹
9.11	水	3	生と死(1):死とは何か	PR	03	01	01	樫本 直樹
9.11	水	4	生と死(2)	PR	03	01	02	樫本 直樹
9.12	木	1	生と死(3):よりよい死とは	PR	02	02	02	樫本 直樹
9.12	木	2	生と死(4) 講義レポート⑪	PR	04	01	01	樫本 直樹
9.18	水	3	科目試験 II	PR	03	01	01	樫本 直樹
9.18	水	4	科目試験 II	LL	01	01	02	樫本 直樹
9.25	水	3	全体の振り返りとまとめ(1):哲学することはなぜ必要か	PR	03	01	01	樫本 直樹
9.25	水	4	全体の振り返りとまとめ(2) 講義レポート⑫	PR	01	01	02	樫本 直樹